

取扱説明書



ご購入ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

- 警告 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
注意 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

警告

- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
周囲の音が聞こえないと危険な場所（路切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
本製品は外部音を聞き取りやすくするアクティブフィットイヤースを付属していますが、屋外でご使用になる際は周囲の音が聞こえる音で、安全を確かめながらご使用ください。
イヤースは幼児の手の届かない場所に保管してください。

注意

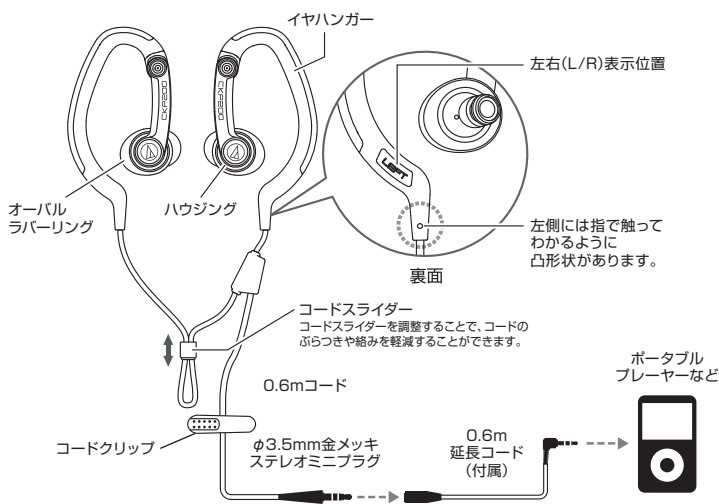
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。
耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
分解や改造はしないでください。
付属のコードクリップに指を挟まないようにしてください。けがの原因になります。
オーバーラバーリングが外れた状態でご使用しないでください。外れにくい設計にしておりますが、外れた場合は当社サービスセンターまでお問い合わせください。
ヘッドホンを耳から外したときは、必ずイヤースを本体に付いているかを確認してください。イヤースが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
本製品は耳をふさぐ形状のため、蒸れによりかゆみなどを感じることがあります。その場合は一旦ご使用を中止してください。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。強い衝撃を与えないでください。
直射日光の当たった場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また、保管の際は水がかからないようにしてください。
本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
本製品をそのままバッグやポケットなどに入れてコードが引っかかり、断線の原因になります。
コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
コードをポータブル機器に巻き付けしないでください。断線の原因になります。
一度外したイヤースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。脱落したイヤースを耳の中に残ったままにすると、けがや病気の原因になります。
本製品は完全防水ではありません。故意に水中に沈めたり、水中で使用しないでください。汚れた場合は、「お手入れのしかた」に従って、汚れを取り除いてください。
φ3.5mmステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。

各部の名称と接続例

ご使用になる前に、下図を参考にヘッドホンの各部をご確認ください。



使いかた

- 接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。
1 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続します。
2 コードを首の後ろに回します。「LEFT(左)」の表示側を左耳に、「RIGHT(右)」の表示側を右耳に、右図のようにイヤハンガーを開き、耳に引っ掛けながら装着します。開いたイヤハンガーを耳にフィットする位置に戻します。コードの調整など詳細は「コードスライダー/コードクリップについて」を参照ください。
3 接続している機器を再生し、お好みの音量を調整してください。

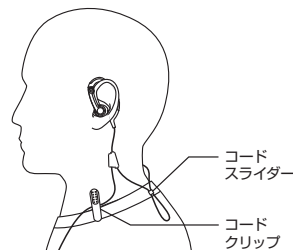
2種類のイヤースについて

本製品には、2種類のイヤースが付属されています。それぞれの特徴をご確認いただき、状況に合わせてご使用ください。

Table with 2 columns: ファインフィットイヤース and アクティブフィットイヤース. Includes images of the earbuds and their features like sound leakage and external noise reduction.

\*イヤースの交換は、「イヤースについて」→「交換のしかた」を参照ください。

コードスライダー/コードクリップについて
コードを首の後ろに回して、コードスライダーを首元までスライドさせ、コードをゆるやかに固定してください。図のように服の襟元とコードをクリップで留めて、コードのぶらつきを軽減させます。



- \*クリップで誤って指などを挟まないようにしてください。けがの原因になります。
\*コードクリップはお好みの位置にすらしたり、取り外しができます。
\*コードスライダーは取り外すことができます。取り外した際は、紛失しないように大切に保管してください。

お手入れのしかた

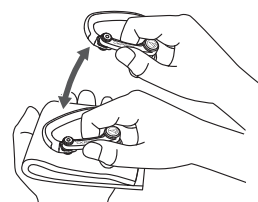
長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなどの溶剤類は使用しないでください。

本体について

汚れた場合はイヤースを外してから、石けんなどを使用せずに真水や水流の弱い水道水でハウジング側から洗い流してください。「音が出る部分」(非防水エリア)へ直接、水をかけないでください。



本体はIPX5相当の防水処理を行っていますが、「音が出る部分」は非防水エリアで、完全防水ではありません。故意に水中に沈めたり、水中では使用しないでください。また、水洗いの後は、乾いた布で水分を拭き取ってください。「音が出る部分」に水が残ると、音が出ない場合があります。その場合は、右図のように乾いた布を当てて、20回程度振り、水気を完全に切り除いてください。ドライヤーなどで乾かさな



\*イヤースは、本体がしっかり乾いてから取り付けてください。

コードについて

汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れがひどい場合は、濡れた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。

プラグについて

プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

\*イヤースのお手入れは、「イヤースについて」→「お手入れのしかた」を参照ください。

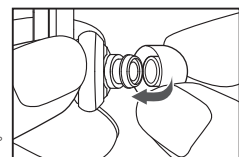
イヤースについて

イヤースのサイズ/種類について

本製品は、4サイズのファインフィットイヤース(シリコン)XS、S、M、Lと3サイズのアクティブフィットイヤース(シリコン)S、M、Lの2種類を付属しており、お買い上げ時はファインフィットイヤースのMサイズが装着されています。よりよい音質で楽しんでいただくために、それぞれのイヤースのサイズを換えて、イヤースを耳の取まりのよい位置に調節してください。イヤースが耳にうまく装着されない場合と低音が聞こえにくい場合があります。

お手入れのしかた

ヘッドホンからイヤースを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。



交換のしかた(2種類共通)

イヤースを外し、新しいイヤースを斜めから押し当てます。(図参照)内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。\*イヤースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。

注意

- イヤースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。汚れが付いたまま使用すると、イヤースを通して本体の音が出る部分が汚れ、音質が悪くなる恐れがあります。
イヤースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。嵌合がゆるくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤースを販売店でお買い求めください。
一度外したイヤースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

テクニカルデータ

- 型式: ダイナミック型
質量: 約9g(コード除く)
ドライバー: φ8.5mm
プラグ: φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ
出力音圧レベル: 100dB/mW
コード長: 0.6m(U型\*) ※右側のコードが長くなっています。
再生周波数帯域: 20~23,000Hz
付属品: イヤース(ファインフィットイヤース:XS、S、M、L/アクティブフィットイヤース:S、M、L)、0.6m延長コード(L型)、コードクリップ
最大入力: 200mW
インピーダンス: 16Ω
\*交換イヤース(別売): ファインフィットイヤース:ER-CKM55XS、S、M、L(改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続、注意書きに従ってご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いいたします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

- お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417
(携帯電話:PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp
\*サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416
(携帯電話:PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp
\*ホームページ(サポート)
www.audio-technica.co.jp/atj/support/